

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-087394

(43)Date of publication of application : 20.03.2003

(51)Int.Cl.

H04M 1/57
H04M 1/2745

(21)Application number : 2001-275129

(71)Applicant : KONICA CORP

(22)Date of filing : 11.09.2001

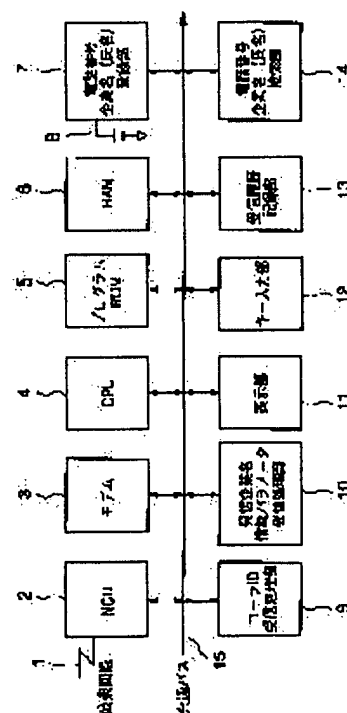
(72)Inventor : SUMIYA MASAKI
KUMAKURA SHUNICHI
HANJI SEIICHI
AOYAMA MOTOAKI

(54) CONTROL METHOD FOR COMMUNICATION INFORMATION, AND REGISTRATION DEVICE FOR COMMUNICATION INFORMATION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve problems of needing labor when a dial telephone number and an enterprise name are manually registered in telephone number registration; and possibility of wrong entry.

SOLUTION: This method includes a means for extracting dial number and caller enterprise name information from caller information sent from a telephone network, displaying the information on a display section of a terminal and registering the information to a telephone number registration section of the terminal or updating the registered contents.



DIALOG(R)File 351:Derwent WPI

(c) 2008 The Thomson Corporation. All rts. reserv.

0013222225

WPI ACC NO: 2003-306980/

XRPX Acc No: N2003-244648

Communication information control method for personal computer, involves storing calling party telephone number and transmission company name extracted from signal following calling party ID signal received from telephone network

Patent Assignee: KONICA CORP (KONS)

Inventor: AOYAMA M; HANJI S; KUMAKURA S; SUMIYA M

1 patents, 1 countries

Patent Family

Patent Number	Kind	Date	Application Number	Kind	Date	Update
JP 2003087394	A	20030320	JP 2001275129	A	20010911	200330 B

Priority Applications (no., kind, date): JP 2001275129 A 20010911

Patent Details

Number	Kind	Lan	Pg	Dwg	Filing Notes
JP 2003087394	A	JA	8	5	

Alerting Abstract JP A

NOVELTY - The calling party telephone number and transmission company name are extracted from a signal following the calling party ID signal received from a telephone network. While displaying the extracted name and telephone number, a registration unit (7) stores the calling party information.

DESCRIPTION - An INDEPENDENT CLAIM is also included for communication information registration apparatus.

USE - For storing calling party telephone number and transmission company name in personal computer, telephone, facsimile, etc.

ADVANTAGE - The incorrect entry of calling party telephone number and transmission company name, performed manually is prevented effectively, and updating time is improved reliably.

DESCRIPTION OF DRAWINGS - The figure shows the block diagram explaining communication information control process. (Drawing includes non-English language text).

7registration unit

Basic Derwent Week: 200330

(51)IntCl.⁷

識別記号

F I

テ-マ-ト*(参考)

H 0 4 M 1/57
1/2745H 0 4 M 1/57
1/2745

5 K 0 3 6

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 8 頁)

(21)出願番号 特願2001-275129(P2001-275129)

(22)出願日 平成13年9月11日(2001.9.11)

(71)出願人 000001270

コニカ株式会社

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

(72)発明者 角谷 正樹

東京都八王子市石川町2970 コニカ株式会
社内

(72)発明者 熊倉 俊一

東京都八王子市石川町2970 コニカ株式会
社内

(74)代理人 100081411

弁理士 三澤 正義

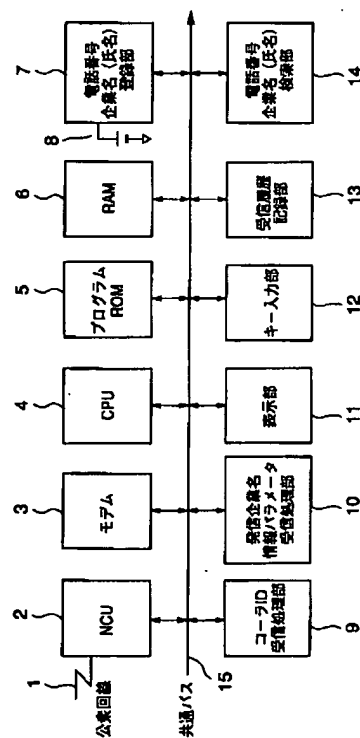
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 通信情報の制御方法及び通信情報の登録装置

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 電話番号登録の際、ダイヤル番号と企業名とを手作業で登録すると手間がかかり、また誤入力の可能性もある。

【解決手段】 電話網から送られてくる発信者情報からダイヤル番号と発信企業名情報を抽出し、端末の表示部に表示するとともに、これらを端末の電話番号登録部に登録するか、あるいは登録内容を更新する手段を有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラ（CALLER）ID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出して表示するように機能する通信情報の制御方法において、

前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、
前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、
前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を表示部において表示する工程と、
電話番号登録部に前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する工程と、

を備えたことを特徴とする通信情報の制御方法。

【請求項2】 公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出して表示するように機能する通信情報の制御方法において、
前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、
前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、
複数のダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を一時的に記憶する工程と、
前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を表示部において表示する工程と、
前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する工程と、
電話番号登録部に前記受信履歴に基づいて前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する工程と、
を備えたことを特徴とする通信情報の制御方法。

【請求項3】 公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出して表示するように機能する通信情報の制御方法において、
前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、
前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、
前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する工程と、
前記記録された受信履歴を表示部で表示する工程と、
電話番号登録部に登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索して、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報の受信履歴を比較して、表示された前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を利用者が選択して前記電話番号登録部に登録する

か若しくは登録内容を更新する工程と、を備えたことを特徴とする通信情報の制御方法。

【請求項4】 公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出して表示するように機能する通信情報の制御方法において、
前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、
前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、
前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を表示部にて表示する工程と、
電話番号登録部に登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索して、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を比較し、一致しない場合には、前記表示中に電話番号登録部に前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を前記電話番号登録部に登録するか若しくは登録内容を更新する工程と、
を備えたことを特徴とする通信情報の制御方法。

【請求項5】 公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、
前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、
前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を表示する表示部と、
前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する電話番号登録部と、
を備えたことを特徴とする通信情報の登録装置。

【請求項6】 公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、
前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、
複数のダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を一時的に記憶する一時記憶部と、
前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を表示する表示部と、
前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する受信履歴記録部と、
前記受信履歴に基づいて前記ダイヤル番号及び前記発信

企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する電話番号登録部と、

を備えたことを特徴とする通信情報の登録装置。

【請求項7】 公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する受信履歴記録部と、前記記録された受信履歴を表示する表示部と、登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索する電話番号・企業名検索部と、予め登録されたダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を比較して、表示された前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を利用者が選択して登録するか若しくは登録内容を更新する電話番号登録部と、を備えたことを特徴とする通信情報の登録装置。

【請求項8】 公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する受信履歴記録部と、前記記録された受信履歴を表示する表示部と、予め登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索する電話番号・企業名検索部と、最新のダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報と予め登録されたダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を比較し、一致しない場合には、前記表示中に前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する電話番号登録部と、を備えたことを特徴とする通信情報の登録装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は電話装置、ファクシミリ、及び通信機能を備えたパーソナルコンピュータ等における電話番号などの通信情報の制御方法及び装置に関し、特に着信後に受信したコーラID信号と発信者企業名情報パラメータ信号から、未登録のコーラID信号

であっても正しく発信者企業名（氏名）を短縮番号メモリへ登録及び更新ができる通信情報の制御方法及び装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、交換機から送られてくるコーラID信号の受信機能を有する電話装置などでは、受信したコーラID信号を解析して発信者のダイヤル番号が含まれている場合は、表示装置に受信したダイヤル番号を表示していた。

【0003】この際、電話装置側にコーラIDで受信したダイヤル番号に対応して、名前が電話装置の表示装置にダイヤル番号及び登録されている名前とが表示される。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、前記被呼側電話装置でダイヤル番号及び発信者企業名（氏名）データを短縮ダイヤルに登録していない場合は、被呼側電話装置の表示装置にはダイヤル番号が表示されるだけであって、発信者企業名は表示されず、また、複数のダイヤル番号及び発信者企業名（氏名）を手作業で登録するには時間と人件費とがかかり、且つ誤入力によって誤ったデータを登録してしまうおそれがあるという問題が生じていた。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために本発明では、請求項1に記載の発明では、公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を表示するように機能する通信情報の制御方法において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を表示部において表示する工程と、電話番号登録部に前記発呼側のダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する工程とを備えたことを特徴とする。

【0006】請求項2に記載の発明では、公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出して表示するように機能する通信情報の制御方法において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、複数のダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を一時的に記憶する工程と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を表示部において表示する工程と、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記

憶する工程と、電話番号登録部に前記受信履歴に基づいて前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する工程とを備えたことを特徴とする。

【0007】請求項3に記載の発明では、公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出して表示するように機能する通信情報の制御方法において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する工程と、前記記憶された受信履歴を表示部で表示する工程と、電話番号登録部に登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索して、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報の受信履歴を比較して、表示された前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を利用者が選択して前記電話番号登録部に登録するか若しくは登録内容を更新する工程とを備えたことを特徴とする。

【0008】請求項4に記載の発明では、公衆回線と接続し、網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出して表示するように機能する通信情報の制御方法において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信する工程と、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する工程と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を表示部にて表示する工程と、電話番号登録部に登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索して、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を比較し、一致しない場合には、前記表示中に電話番号登録部に前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を前記電話番号登録部に登録するか若しくは登録内容を更新する工程とを備えたことを特徴とする。

【0009】請求項5に記載の発明では、公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を表示する表示部と、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する電話番号登録部とを備えたことを特徴とする。

【0010】請求項6に記載の発明では、公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、複数のダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を一時的に記憶する一時記憶部と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を表示する表示部と、前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する受信履歴記録部と、前記受信履歴に基づいて前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を登録するか若しくは登録内容を更新する電話番号登録部とを備えたことを特徴とする。

【0011】請求項7に記載の発明では、公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する受信履歴記録部と、前記記録された受信履歴を表示する表示部と、登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索する電話番号・企業名検索部と、予め登録されたダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を比較して、表示された前記ダイヤル番号及び前記発信企業名（氏名）情報を利用者が選択して登録するか若しくは登録内容を更新する電話番号登録部とを備えたことを特徴とする。

【0012】請求項8に記載の発明では、公衆回線と接続するための網接続部と、該網接続部を介して公衆回線から送られてくるコーラID信号を受信して、該コーラID信号から発呼側のダイヤル番号を抽出するコーラID受信処理部とを有する通信情報の登録装置において、前記コーラID信号に続いて送られる発信企業名（氏名）情報パラメータ信号を受信して、前記発信企業名（氏名）情報パラメータ信号から発信企業名（氏名）情報を抽出する発信企業名情報パラメータ処理部と、前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報の受信履歴を記録する受信履歴記録部と、前記記録された受信履歴を表示する表示部と、予め登録された前記ダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報を検索する電話番号・企業名検索部と、最新のダイヤル番号及び発信企業名（氏名）情報と予め登録されたダイヤル番号及び発信企業名（氏名）

名) 情報を比較し、一致しない場合には、前記表示中に前記ダイヤル番号及び前記発信企業名(氏名)情報を登録するか若しくは登録内容を更新する前記電話番号登録部を備えたことを特徴とする。

【0013】

【発明の実施の形態】以下本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【0014】図1は本発明の一実施の形態を示すブロック図である。図において1は公衆回線、2は該公衆回線1と接続するための網接続装置(ネットワークコントロールユニット:NCU)、3はコーラID及び発信企業名(氏名)情報パラメータ信号の復調をするモデムである。

【0015】4は装置全体の動作を制御するCPU、5はCPU4の動作に必要なプログラム及びデータを格納するプログラムROM、6は各種の情報(例えば後述するダイヤル番号及び発信企業名(氏名)情報など)を一時的に保持するRAM、7は複数の電話番号及びこれに対応した複数の発信企業名情報パラメータを短縮ダイヤル番号として登録する電話番号・企業名(氏名)登録部である。尚、電話番号・企業名登録部7はバッテリー8によって、電源OFF時においても登録された情報を記憶するように機能する。

【0016】9はモデム3によって復調されたコーラIDデータのデフレーミングをおこない、発信者番号が含まれているかどうかを検出し、含まれていたら発信者データを抽出するコーラID受信処理部、10はモデム3によって復調された発信企業名(氏名)データのデフレーミングをおこない、発信企業名パラメータが含まれているかどうかを検出し、発信企業名パラメータが含まれていたら発信企業名情報を抽出する発信企業名パラメータ受信処理部、11は短縮ダイヤル番号、ダイヤル番号や発信企業(氏名)情報及び受信の履歴などを表示する表示部、12は各種操作に用いるキー入力部、13は受信の履歴を記録する受信記録履歴部、14は電話番号企業名登録部7に登録している短縮ダイヤル番号やダイヤル番号及び発信企業(氏名)情報を検索する電話番号・企業名(氏名)検索部、15は共通バスである。

【0017】図2(a)乃至(c)は上記実施の形態における表示部11の表示内容と対応するキー入力部12の操作状態を示す概念図であり、(a)は電話番号・企業名登録部7に登録されている企業からのデータを受信していることを示しており、且つ手動登録状態になっていて、受信履歴に「登録保留有り」と表示される。

(b)は電話番号・企業名登録部7に登録する方法の選択画面であり、キー入力部12は自動と手動の登録の選択をおこなうように設定されている。(c)は手動登録が選択され、登録保留中の複数の電話番号と企業名(氏名)が表示され、選択される電話番号と企業名がカーソル11'で示されて、「登録」あるいは「削除」のキー

入力を選択し、登録する電話番号・企業名が電話番号・企業名登録部7に登録される。尚、この実施の形態における表示部11は液晶表示装置であり、且つキー入力部12は表示部11の表示面上に設けられたタッチパネル式のスイッチとする。

【0018】図3は、本発明の一実施の形態に係る着信処理ルーチンのフローチャートを示し、図において、ステップS1でコーラIDを受信したかを判断し、コーラIDを受信していなければ着信処理ルーチンを終了し、コーラIDを受信していればステップS2に進む。ステップS2では発信企業名情報があるかを判断し、発信企業名情報があればステップS5に進み、無ければステップS3に進む。ステップS3ではダイヤル番号を表示するかを判断し、ダイヤル番号を表示する場合にはステップS4に進み、表示しない場合は着信処理ルーチンを終了する。ステップS4ではダイヤル番号及び発信企業名を表示して着信処理ルーチンを終了する。ステップS5では電話番号の自動登録をおこなうかを判断し、自動登録する場合にはステップS6の自動登録処理ルーチンを実行してステップS3に進む。一方、ステップS5で電話番号の自動登録をおこなわない場合にはステップS7に進む。ステップS7では手動登録をおこなうかを判断し、手動登録する場合にはステップS8の手動登録処理ルーチンを実行してステップS3に進む。また、手動登録をおこなわない場合にはステップS3に進む。

【0019】図4は本発明の一実施の形態に係る自動登録処理ルーチンのフローチャートを示し、ステップS11で電話番号・企業名検索部にてダイヤル番号が登録されているかを検索し、登録されていない場合はステップS12で電話番号・企業名登録部に登録して自動登録処理ルーチンを終了する。また、ダイヤル番号が登録されている場合にはステップS13に進む。ステップS13で電話番号・企業名登録部に登録されている企業名(氏名)が一致するかを電話番号・企業名検索部にて検索して、一致していれば自動登録処理ルーチンを終了し、一致しなければステップS14に進む。ステップS14は電話番号及び企業名を電話番号・企業名登録部に登録するか若しくは変更するタイミングを見るものであり、受信と同時に登録するか否かを判断し、同時に登録するのであればステップS15に進み、同時に登録するのでなければステップS18で受信履歴記録部においてダイヤル番号及び企業名(氏名)を更新待ち状態にして自動登録処理ルーチンを終了する。ステップS15ではダイヤル番号及び企業名(氏名)を表示してステップS16に進む。ステップS16では登録情報を更新するか否かを判断して、更新しない場合は自動登録処理ルーチンを終了し、更新する場合はステップS17で電話番号・企業名登録部に登録して自動登録処理ルーチンを終了する。

【0020】図5は本発明の一実施の形態に係る手動登録処理ルーチンのフローチャートを示し、ステップS2

1で電話番号・企業名検索部にてダイヤル番号が登録されているかを検索し、登録されていればステップS22で電話番号・企業名登録部に登録されている企業名（氏名）が一致しているかを電話番号・企業名検索部にて検索して、一致していれば手動登録処理ルーチンを終了し、一致しなければステップS23に進む。ステップS23は電話番号及び企業名を電話番号・企業名登録部に登録するか若しくは変更するタイミングを見るものであり、受信と同時に登録するか否かを判断し、同時に登録するのであればステップS24に進み、同時に登録するのでなければステップS27で受信履歴記録部においてダイヤル番号及び企業名（氏名）を更新待ち状態にして手動登録処理ルーチンを終了する。ステップS24ではダイヤル番号及び企業名（氏名）を表示してステップS25に進む。ステップS25では登録情報を更新するか否かを判断して、更新しない場合は手動登録処理ルーチンを終了し、更新する場合はステップS26で電話番号・企業名登録部に登録して手動登録処理ルーチンを終了する。

【0021】以上の様に、本実施の形態の通信情報の制御方法及び装置では、着信した信号のデータに基づいて短縮番号登録のダイヤル番号と企業名（氏名）が登録かあるいは更新することができる。尚、本発明は上記した実施の形態に限定されるものではなく、特許請求の範囲に記載した内容を権利範囲とするものである。

【0022】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の通信情報の制御方法及び装置では、着信した信号のデータに基づいて短縮番号登録のダイヤル番号と企業名（氏名）が登録かあるいは更新できるので、効率よく使用することができ、人件費などを大幅に縮小することができる。また、ダイヤル番号と企業名（氏名）を自動的にまたは履

歴の中から選択的に登録かあるいは更新できるので、誤ったデータを登録かあるいは更新することがなくなり、短縮番号登録や更新の信頼性が大幅に向上するという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態を示すブロック図である。

【図2】（a）、（b）、（c）は何れも上記実施の形態における表示部の表示内容と対応するキー入力部の操作状態を示す概念図である。

【図3】本発明の一実施の形態に係る着信処理ルーチンのフローチャートを示す図である。

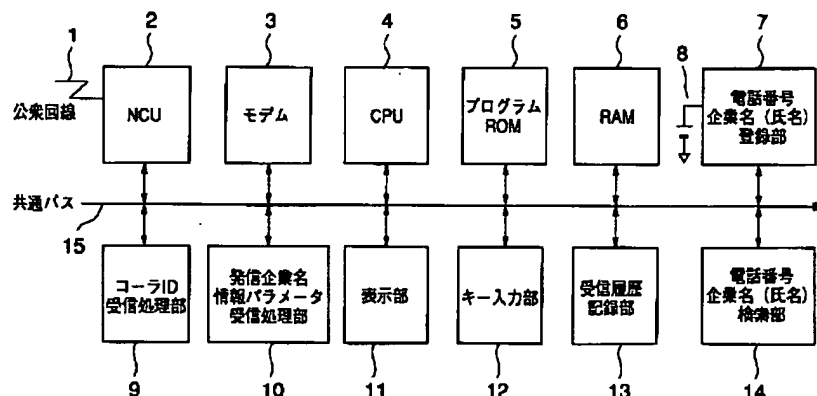
【図4】本発明の一実施の形態に係る自動登録処理ルーチンのフローチャートを示す図である。

【図5】本発明の一実施の形態に係る手動登録処理ルーチンのフローチャートを示す図である。

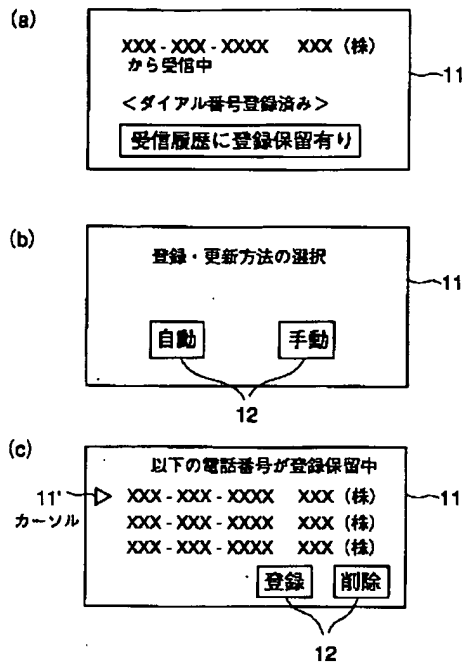
【符号の説明】

- 1 公衆回線
- 2 NCU
- 3 モデム
- 4 CPU
- 5 プログラムROM
- 6 RAM
- 7 電話番号・企業名登録部
- 8 バックアップ電源
- 9 コーラID受信処理部
- 10 発信企業名情報パラメータ処理部
- 11 表示部
- 11' カーソル
- 12 キー入力部
- 13 受信履歴記録部
- 14 電話番号・企業名検索部

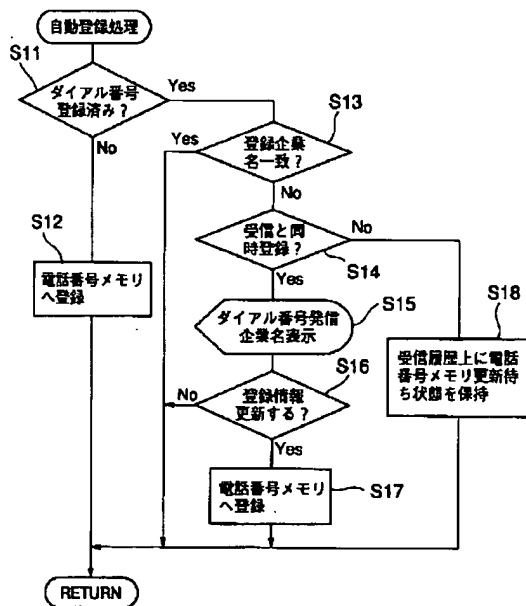
【図1】



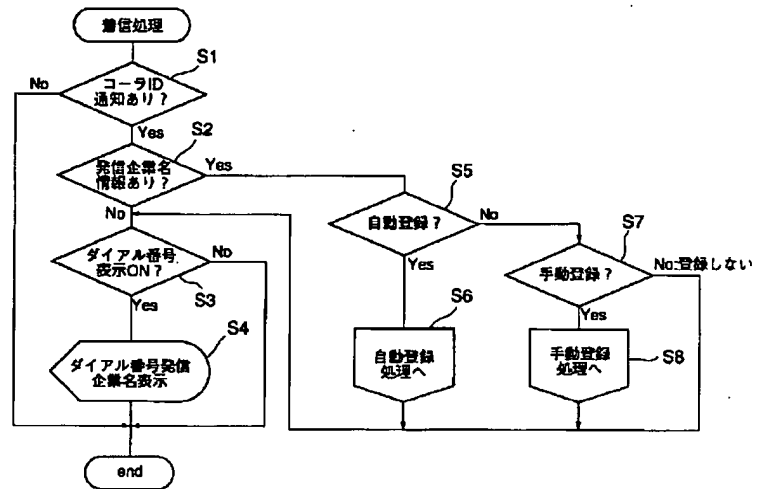
【図 2】



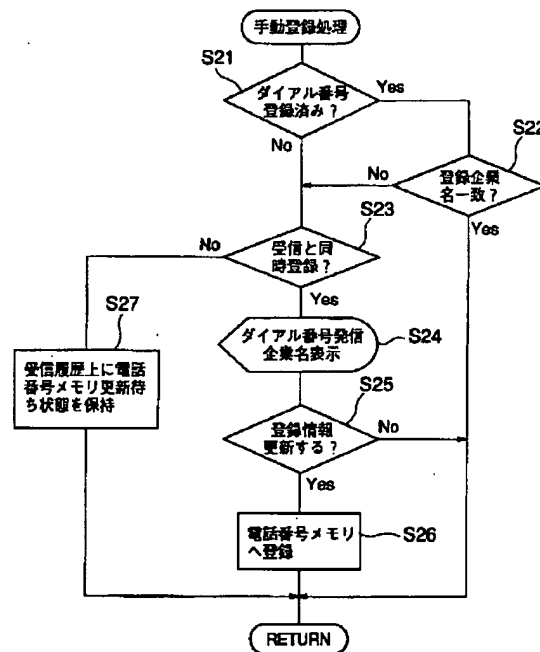
【図 4】



【図 3】



【図 5】



フロントページの続き

(72)発明者 判治 精一

東京都八王子市石川町2970 コニカ株式会社
社内

(72)発明者 青山 素明

東京都八王子市石川町2970 コニカ株式会社
社内

Fターム(参考) 5K036 AA15 BB01 DD01 DD16 DD25
DD33 DD41 EE13 JJ04 JJ12
KK06 KK09 KK18